

上尾市立瓦葺小学校 学力向上プラン「グランドデザイン」

学校教育目標

- 進んで学ぶ子
- 思いやりのある子
- 明るく元気な子

学校課題研究主題

「思いや考えを進んで伝え合い、手を取り合い学びを深める児童の育成」

多様な意見を受容「心」し多面的に学習する葛っこ

学力・学習状況調査の結果

R7 全国学力・学習状況調査	R7 埼玉県学力・学習状況調査	R6 上尾市立小・中学校学力調査
・国語、算数の平均正答率は全国を大きく上回っている。理科は平均正答率は全国平均と同程度である。 ・国語の言葉の働きに関する知識・技能を問う問題の正答率が低い。 ・算数では、図形や計算の意味を問われる問題の正答率が低い傾向にある。	・学力レベルの平均は、国語が2レベルほど、算数が2レベル伸びている。 ・国語、算数ともに、学力を伸ばした児童の割合は埼玉県の平均を上回っている。 ・非認知能力の自己効力感と自制心の項目の数値が低い。	・国語は全体的に平均を上回っているが文章を書くことにどの学年も課題が見られる。 ・算数は、2・3・4・5年生で全国平均を上回っている。特に計算領域で課題が見られる。

本校で身に付けさせる学力

知識及び技能の習得	思考力・判断力・表現力等の育成	学びに向かう力・人間性等の涵養
・基本的な知識及び技能の確実な習得 ・文章の意味を理解する読解力 ・話の意図や要点を聞き取る力	・多様な方法で自分の考えを表現する力 ・新しい見方・考え方を、既知の事柄と統合、発展させ、新たな問題へと生かす力	・基本的な学習規律 ・自分の考えを表現したいという意欲・姿勢 ・苦手なことにも粘り強く取り組む姿勢 ・学んだことや体験したことを人生や社会に生かそうとする態度

学力向上のための授業改善

知識及び技能の習得	思考力・判断力・表現力等の育成	学びに向かう力・人間性等の涵養
・新出漢字の学習に合わせ、熟語の意味や言葉の役割等、言語分野についての指導の工夫 ・図書支援員との連携や支援員の効果的な活用等、読書量の確保に向けた指導方法の工夫と改善 ・基礎的な技能の反復学習	・自分の考えを表現する必要性のある授業展開 ・図や表などを用いた説明活動の充実 ・多様な表現方法の指導 ・ペア、グループ、全体等、多様な話し合い活動の充実 ・様々な思考ツールの活用と習得	・学習に対する意欲を育むために、必然性や連続性のある授業展開と教材の工夫 ・既習を生かした学習の実践に向け学習内容を生徒たちが認識する機会の確保 ・自己効力感、努力調整方略の育成につながる成功体験の積み重ね

本校の特色ある取組

- ・一往復半の教育実践
- ・対話と必然性のある学びを意識した授業
- ・特別の教科道徳における授業展開の工夫
- ・「話すこと」「聞くこと」「個に応じた指導」の充実

家庭教育との連携

- ・家庭学習の推進（ICT端末の活用）
- ・学校公開日、授業参観日の設定
- ・学校応援団の活用

2 学力向上を図る取組

(1) 各教科の授業における取組（低学年）

本校で身に付けさせる学力

知識及び技能の習得	思考力・判断力・表現力等の育成	学びに向かう力・人間性等の涵養
①基本的な知識及び技能の確実な習得 ②文章の意味を理解する読解力 ③話の意図や要点を聞き取る力	④多様な方法で自分の考えを表現する力 ⑤新しい見方・考え方を、既知の事柄と統合、発展させ、新たな問題へと生かす力	⑥基本的な学習規律 ⑦自分の考えを表現したいという意欲・姿勢 ⑧苦手なことにも粘り強く取り組む姿勢 ⑨学んだことや体験したことを人生や社会に生かそうとする態度



教科・領域	重点的に身に付けさせる学力	具体的な取組	成果
国語	①、②、③	①②継続的に文章を書いたり、文章を読んだりする取組。 ③話を聞き、質問したり、感想を伝えたりする取組。	
算数	⑤、⑦、⑧、	⑤算数的活動を通じて量感を身に付ける取組。 ⑦繰り返し学習に取り組み「できた」を増やす取組。 ⑧繰り返し練習させ、基礎基本を定着させる取組。	
生活	④、⑤	⑤体験的な学習活動を通じて、自然のすばらしさや自分のよさに気付く取組。 ④工夫する楽しさや面白さに気付く取組。	
音楽	①、⑥	⑥音楽のよさや美しさ、楽しさを味わう力を身に付ける取組。 ①基礎的な歌い方や楽器の演奏の仕方を身に付ける取組。	
図画工作	④、⑦	⑦感じたことや想像したことを伝え合い、創造力を養う取組。 ④表したいことを伸び伸びと表現する力を身に付ける取組。	
体育	⑤、⑧	⑧運動量を確保し、各種の運動を楽しくできる取組。 ⑤ペアやグループ活動等、互いに学び合い高め合える取組。	
英語活動	⑥	⑥聞くこと・話すことの言語活動を通して、外国語の言い方や表現に慣れ親しむ取組。	
特別の教科 道徳	⑨	⑨よいと思うことを行うための判断力を身に付ける取組。 ⑨自分の生活を振り返り、約束やきまりを守ろうとする態度を育む取組。	

A・・・取組の効果が十分に見られた B・・・今後も課題として取り組む C・・・取組を見直す

2 学力向上を図る取組

(1) 各教科の授業における取組（中学年）

本校で身に付けさせる学力

知識及び技能の習得	思考力・判断力・表現力等の育成	学びに向かう力・人間性等の涵養
① 基本的な知識及び技能の確実な習得 ② 文章の意味を理解する読解力 ③ 話の意図や要点を聞き取る力	④ 多様な方法で自分の考えを表現する力 ⑤ 新しい見方・考え方を、既知の事柄と統合、発展させ、新たな問題へと生かす力	⑥ 基本的な学習規律 ⑦ 自分の考えを表現したいという意欲・姿勢 ⑧ 苦手なことにも粘り強く取り組む姿勢 ⑨ 学んだことや体験したことを人生や社会に生かそうとする態度



教科・領域	重点的に身に付けさせる学力	具体的な取組	成果
国語	①、②	② 文章の組み立てや段落の分け方を理解する取組。 ① 辞典を活用し、新出語句等を調べて理解する取組。	
社会	②、⑤	③ ICT端末を効果的に活用し、資料から情報を読み取る力を身に付ける取組。 ⑤ 上尾の土地の活用の仕方などの学びを生かし埼玉県土地活用を考察するなど、学習を関連付ける力を養う取組。	
算数	⑤、⑧	⑤ 日常生活と関連させながら量感を身に付ける取組。 ⑧ 反復練習を行い、既習事項の定着を図り苦手なことにも粘り強く取り組む姿勢を養う取組。	
理科	①、⑤	① 体験的な学習活動から、知識の確実な定着を図る取組。 ⑤ 予想・結果の整理・考察・表現を行う学習の充実を図る取組。	
音楽	⑥、⑦	⑥ 基礎的な技能を身に付ける取組。 ⑦ 音楽表現の楽しさを感じ取れる取組。	
図画工作	④、⑥	④ 自分の思いを様々な技法を用いて表現する取組。 ⑥ 道具の特徴や使い方を理解し、正しく安全に使う取組。	
体育	①、⑧	① 工夫して楽しく運動し、基本的な動きや技能を身に付ける取組。 ⑧ 協力、公正な態度、最後まで努力して運動する態度を身に付ける取組。	
外国語活動	⑥	⑥ 聞くこと・話すことの言語活動を通して、外国語の音声や基本的な表現に慣れ親しむ取組。	
特別の教科 道徳	⑨	⑨ 周りのことも考え、節度ある生活を送ろうとする態度を育む取組。 ⑨ 自分の役割を自覚し、主体的に働こうとする心情を育む取組。	

A・・・取組の効果が十分に見られた B・・・今後も課題として取り組む C・・・取組を見直す

2 学力向上を図る取組

(1) 各教科の授業における取組（高学年）

本校で身に付けさせる学力

知識及び技能の習得	思考力・判断力・表現力等の育成	学びに向かう力・人間性等の涵養
① 基本的な知識及び技能の確実な習得 ② 文章の意味を理解する読解力 ③ 話の意図や要点を聞き取る力	④ 多様な方法で自分の考えを表現する力 ⑤ 新しい見方・考え方を、既知の事柄と統合、発展させ、新たな問題へと生かす力	⑥ 基本的な学習規律 ⑦ 自分の考えを表現したいという意欲・姿勢 ⑧ 苦手なことにも粘り強く取り組む姿勢 ⑨ 学んだことや体験したことを人生や社会に生かそうとする態度



教科・領域	重点的に身に付けさせる学力	具体的な取組	成果
国語	②、③、④	② 語彙を増やし、目的や相手意識をもって文章を書く取組。 ③④ 話し合い活動を通じて、思考力・表現力を養う取組。	
社会	⑤、⑥	⑥ ICT端末を効果的に活用し、意欲の向上、知識の定着を図る取組。 ⑤ 問題解決的な学習の充実から、資料活用能力を向上させる取組。	
算数	⑥、⑧	⑥ 個に応じた指導を行う取組。 ⑧ 反復練習を行い、既習事項の定着を図り苦手なことにも粘り強く取り組む姿勢を養う取組。	
理科	⑤、⑨	⑤ 推論しながら相互関係や規則性を考慮・表現する取組。 ⑨ 実験結果と日常生活を関連付けて理解する取組。	
音楽	①、⑦	⑦ 自分の意図や願いをもって、楽曲に合った表現する取組。 ① 旋律、リズムの特徴を感じながら鑑賞する取組。	
図画工作	④、⑦	④ 造形的な創造活動の基礎的な能力を身に付ける取組。 ⑦ 創造的に表現したり鑑賞したりする態度を身に付ける取組。	
家庭	①、⑨	① 基礎的・基本的な知識と技能を身に付ける取組。 ⑨ 生活の中から課題を見だし、身に付けた知識・技能を活用する取組。	
体育	⑥、⑨	⑥ 運動の特性に応じた基本的な技能を身に付ける取組。 ⑨ 健康で安全な生活を営む資質や能力を身に付ける取組。	
外国語科	①	① 聞くこと・話すこと・書くことの言語活動を通して、コミュニケーションを図る取組。	
特別の教科 道徳	⑧、⑨	⑧ 困難や失敗にくじけずに努力しようという心情を育む取組。 ⑨ 集団の中で自分の役割を果たそうとする態度を育む取組。	

A・・・取組の効果が十分に見られた B・・・今後も課題として取り組む C・・・取組を見直す

（２）教育活動全体を通じた取組

本校の特色ある取組	
一往復半の教育実践	○保護者、地域等への心遣いを大切にした、『一往復半の教育実践』（要請⇔応える プラスワン）を心がけ、積極的に教育活動の情報発信・提供を実施する。また、品性を重視したマナーアップをめざし、児童・保護者との信頼関係を構築する。
対話と必然性のある学びを意識した授業の工夫	○児童が自ら取り組みたいと思う魅力ある導入の工夫 ○児童にとって学ぶ必然性のある授業展開の工夫 ○対話を通して豊かな表現力を育成する工夫 ○児童の意欲を高める環境整備・ICT 端末の活用
特別の教科 道徳における授業展開の工夫	○道徳科授業スタイルの確立と実践 ・オリエンテーションの実施 ・一授業当たりの時間配分 ・板書の工夫 ・道徳ノートの活用 ・指導方法の工夫 （導入→教材提示→展開→終末 各場面における工夫）
「話すこと」「聞くこと」の充実	○めあての明確化を図り、スピーチや話し合い、伝え合い等の時間を充実させる。 ・スピーチ、対話メモの取組 ・日記・作文の取組 ・ペア、グループ、全体などで発表の場の設定 ・主体的・対話的で深い学びを取り入れた授業の実施
個に応じた指導の充実	○計算や仮名・漢字について個々の定着度を把握し、個に応じた支援・指導を行い、定着を図る。 ・ノート指導の徹底 ・反復的な確認テストへの取組

家庭教育との連携

家庭学習の推進

○学習習慣を身に付けさせるための学年に応じた家庭学習に取り組む。

- ・自主勉強 ・音読カードの活用 ・読書
- ・復習、予習 ・単元にあわせた課題等

○ICT 端末を活用したオンライン学習への対応と実践

学校公開日、授業参観日の設定

○学校公開を通して、学力向上に向けた取組の推進について理解を深める。

- ・各学年、各教科等での取組
- ・保護者参加型授業の実践

学校応援団の活用

○各学年の学習に応じて、積極的な学校応援団の活用を図る。

- ・読み聞かせ ・家庭科の学習
- ・地域の文化についての学習
- ・生活科の学習 ・音楽の学習